

2016 年度 NGO-JICA 協議会 年間テーマ振り返りシート

年間テーマ	対応枠組み/主担当	実績	目標の達成状況	来年度 取り扱い
SDGs に係る取 り組み	NGO：日本国際協 NGO センター JICA：企画部 SDGs 推進班	<ul style="list-style-type: none"> 各協議会で、NGO-JICA 双方における、SDGs に係る取り組みについて、報告した。具体的には JICA からは SDGs に関するポジションペーパーに関する発表を、NGO からは日本政府の SDGs 実施指針への政策提言活動や NGO 経営層向け SDGs 啓発ツール作成について発表した。 第 2 回の地方開催においては、各地域での SDGs に係る特徴的な取り組みについて、NGO-JICA 双方が報告した。 	<p>【目標】</p> <p>SDGs を踏まえた NGO-JICA 双方の取り組みが共有されている。</p> <p>⇒ NGO・JICA 協議会にて NGO-JICA 双方の取り組み方針や事例等が共有されたことに加え、NGO、JICA 双方主催での SDGs に係るイベントにて双方から講師やスピーカーとして参加したこと等 SDGs の普及・啓発における連携も進んだ。上記を踏まえ成果は達成がなされた。</p>	有
「ODA 本体業 務における NGO-JICA の連 携強化・促進」	NGO：ワールド・ビジョン・ジャパン JICA：企画部	<ul style="list-style-type: none"> タスクフォースを設置し、NGO からの公募により NGO 側のメンバーを選定した。 全 4 回の会合を実施。 前年度の振り返りを実施し、今後の方向性の確認と改善策の検討を行った。 前年度のタスクフォースで合意された案件リスト(フォーマット)を改訂し、最終的に NGO-JICA 双方で合意した。 タスクフォースに参加している団体から一号化を見据えた事業を募り、概要を上記した案件フォーマットに入力したものを JICA 側に共有。案件に対しての JICA からのコメントを取り付けるための作業を完了した。 今年度は、1 団体から計 1 案件の新たな案件提出がされ、地域部・課題部・在外事務所を交えた個別協議を実施した。また、前年度からの継続案件として 1 件の案件に関し、JICA 関係各部に情報共有を行った。 	<p>【目標】</p> <p>① ODA 本体事業への参加促進及び案件形成を目指す国、セクター、案件に係る NGO からの提案をベースに、ODA 本体業務における NGO-JICA の連携強化・促進に向けた個々の具体的な検討・協議が進められる。</p> <p>⇒案件リストのフォーマットが NJ 双方で合意され、各団体の事業が入力された状態で JICA 在外事務所、地域部課題部に共有、コメントを取り付けが完了され、必要に応じて個別協議を実施した。</p> <p>② 上記プロセスを通じて、ODA 本体業務における NGO-JICA の連携強化・促進の可能性・課題等を NGO・JICA 双方が学ぶ。</p> <p>③ 2015 年度及び 2016 年度の一連の取り組みにつき、NGO-JICA 双方で振り返りがなされる。</p> <p>⇒本 TF を通じた議論を踏まえた 2 年間の学びについて、NGO が「ODA 本体業務における NGO-JICA の連携強化・促進のための留意点」を作成した。来年度以降、ODA 本体業務に参画を希望する団体も含めて参照されることにより学びが実践されていくことが期待される。</p>	完了/なし ※一号化希望の案件提案については継続予定
開発教育推進の ための協働	NGO：開発教育協会 JICA：広報室地球ひろば推進課	<ul style="list-style-type: none"> タスクフォースを設置し、登録 NGO からの公募により、NGO 側のメンバー及び JICA 側のメンバーを選定した。 全 3 回の会合を実施。 全国の開発教育の実態を把握するため、開発教育に関するアンケートを実施。NGO 側は NGO、NPO、市民団体等 107 件、JICA は 55 件（JICA 推進員、国内拠点担当者）の回答を集めた。その結果を踏まえ、NGO と JICA それぞれが連携して、今後具体的に何をすべきか整理するための議論を行った。 	<p>【目標】</p> <p>開発教育における、NGO-JICA での具体的なアクションが検討されている。</p> <p>⇒全国の開発教育の実態を把握するためのアンケートを実施し、その結果を基に、首都圏・地方の課題の検討と今後のアクションに関する方向性を議論した。タスクフォース終了に向けて、今後具体的なアクションをとりまとめる。</p>	有 ※TF は 7 月 まで設置。
地方創生 /地域活性化	NGO：地域のネットワーク NGO JICA：国内事業部	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回の協議会では、JICA より草の根技術協力事業等における事例について発表がなされた。 第 2 回の協議会を石川県金沢市での開催とし、第 1 部において、地元根付く社会福祉法人佛子園の草の根技協からの学び、北海道の地域の課題と国際協力の事例、JICA ボランティアの日本社会への貢献について、意見交換し、第 2 部では実際の地方活性化のモデルとなった Share 金沢を参加者で視察した。 第 3 回の協議会では、草の根技協の地方活性化特別枠で事業を実施中の静岡県×シャント国際ボランティア会×社会福祉法人天竜厚生会のプロジェクト、及び JICA 青年海外協力協会（JOCA）から帰国後の JICA ボランティアの地域活性化の取り組みの発表と意見交換を行った。 	<p>【目標】</p> <p>同報告から示唆を得て、各団体がそれぞれの事業への活用を検討する。</p> <p>⇒各回において、国際協力の経験を国内に適用し、地域活性化に貢献することを視野に入れた事業を実施している団体から、その経験について報告があった。また、地域の課題解決を国際協力に結びつける取り組み事例についても共有があった。</p>	有